

(件名) インターンシップ実施について

(1) 要旨

当事務所で初めてとなるインターンシップ研修を実施し、サンクトペテルブルク大学で日本法を専攻するアリサ・カイデンコさんが、1か月間、職業体験を行いました。

アリサさんは、サハリン州ホルムスク市の出身で、夏休みの帰省を利用し研修を行うものです。すでに日本語能力検定(JLPT)N3に合格しており、簡単な会話は可能なレベルです。

(2) 事前準備等

本人との間で締結する研修契約書を作成しました。①労働ではなく本人希望による研修であること、②したがって給与は支給されず、事故の場合の補償などもできないこと、③北海道庁の服務規定や情報セキュリティ、コロナ対策の規則を順守すること、などを盛り込む必要がありました。日本語版・ロシア語版をそれぞれ2部ずつ署名し、双方が持ち合う方式としました。

新型コロナウイルス感染再拡大に伴い、当事務所スタッフは在宅勤務を実施中です。研修内容を考える際は、この状況を前提としたため、本人がインターネットで取組むことができること、指導者からのアドバイスもオンラインでできること、1か月の研修期間を飽きずに楽しんでもらうことに留意しました。

(3) 主な研修内容

- ①北海道庁の概要と当事務所の役割について説明(初日)
- ②大学での専攻分野(主に日本の独占禁止法)について、研修生からの説明(2日目)
- ③当事務所Instagramの投稿記事をロシア語・日本語併記で作成(毎日)
- ④サハリン州のガス化についての調査・説明(7日間)
- ⑤サハリン州のコロナに関する政策を調査・説明(7日間)
- ⑥新しく施行される、サハリン州のごみの分別ルールについて調査・説明(3日間)
- ⑦社会人として求められる法律・経済用語や敬語についてレクチャー(適宜)



浦田所長と研修生のアリサさん

Instagram投稿記事の作成では、日本統治時代の史跡なども積極的に取上げ、日本人・ロシア人双方にとって興味深い内容となるよう指導しました。

調査業務は専門的で、かつ、本人の専攻とは関わりのないものでしたが、根気強く取組み、日本語でのレポート作成・発表をしっかりと行っていただきました。

なお、インターンシップ修了時には、日本語・ロシア語併記で、北海道章をあしらったデザインの修了書と本人希望の書式による「研修実施機関による学生の評価調書」を作成しお渡ししました。

(4) 今後の方針について

サハリン州は地理的に近いこともあり、日本語を学ぶ学生も多く、日本への関心が高い土地柄と言えます。日本企業への就職を希望したり、職場体験を通じ、より実践的な日本語を身に着けたいと考える学生も多いと思われます。当事務所としては、地元教育機関との連携を一層深め、今後もそのような学生のニーズに積極的に応えながら、北海道とロシアとの架け橋となる人材の育成に取り組んで参ります。

また私見になりますが、より実りある研修とすべくカリキュラムを工夫するのは当然のこと、学生をお迎えし指導する私たち自身も、日本人として広い教養を持ち、常に自己研鑽に励んでいなければならないとの思いを強くしました。

↓以下ご本人感想文(原文)

北海道サハリン事務所での研修について

私は、アリサ・マクシモフナ・カイデンコ、サンクトペテルブルク国立総合大学の学生である、2021年7月12日から8月12日まで北海道サハリン事務所での研修をしました。

私の研修の準備を担当者は浦田哲哉所長さんと柳田裕貴さんです。

まず、私が最初に気に入ったのは、私の研修のスケジュールです。毎日が明確にスケジュールされ、研修のために興味深いトピックが提案されました。

私は3つの興味深い調査をしました。

調査結果について話しも好きで、面白くて役に立ちました。

また、研修期間中、絶え間ない支援、援助、手伝いなどを受けて、深く感謝します。

そして、2週間中、浦田さんと一緒に毎日会話練習をしてくれて、とても面白かったです。

会話練習の期間中は、研修の記事やその他の興味深いトピックについても話し合いました。このような研修は、日本語のスピーチに自信を持てるようになったと思います。

また、Instagramの記事を書いた経験が好きだったと言います。とても面白かったです。故郷についての記事を書く過程で、新しい情報や新しい日本語を学びました。

一般的に、駐在員事務所での研修からはとてもいい気持ちしかなく、ここで研修に参加できてとてもうれしいです。

すべての職員は親切でいつも手伝ってくれました。

研修では、日本語のレベルが上がり、たくさんの新しい情報を学び、いくつか日本法律と日本銀行についても、書類を作成して、将来に役立つ知識をたくさん身につけたと思います。

この素晴らしい研修を企画と組織してくれた浦田さんと柳田さんに深く感謝します。

私にとって、当事務所に研修をするのは本当に良かったです！

私のためにしてくれたすべてに心からの感謝します。

将来には機会があれば、北海道サハリン事務所又は北海道で仕事がすることを願っています。